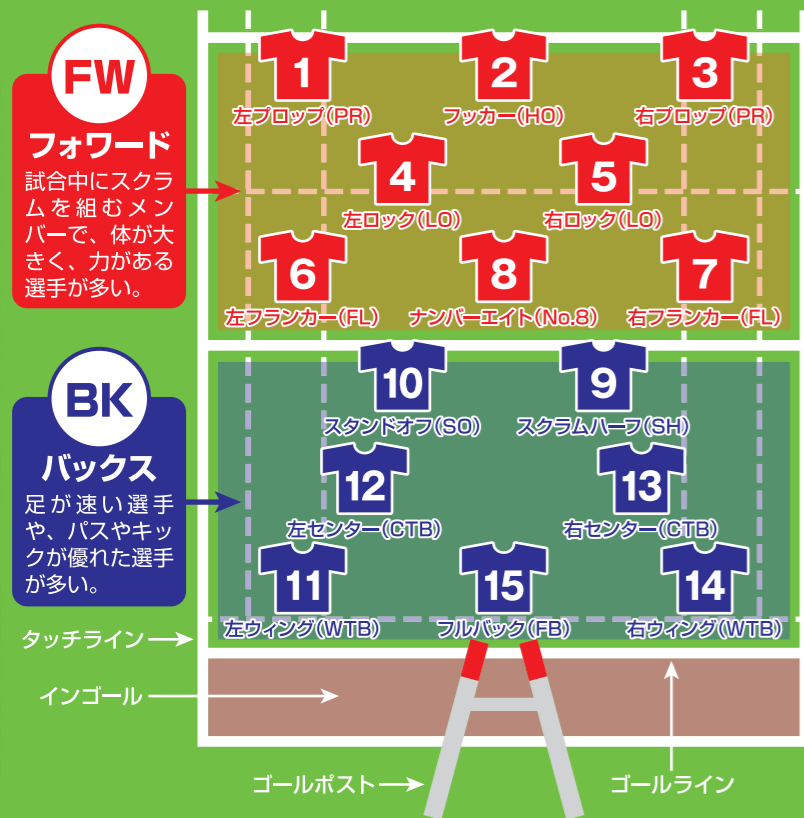


ラグビーは、15人対15人で行うスポーツです。
ラグビーの基本ルールや用語を覚えて、
みんなでラグビーワールドカップを盛り上げよう!



ポジション ポジションにはさまざまな役割があります。



- 1番 左プロップ(PR)・3番 右プロップ(PR) … スクラム名人で力持ち
- 2番 フッカー(HO) … スクラムの操縦士
- 4番 左ロック(LO)・5番 右ロック(LO) … 空中のボールをキャッチ
- 6番 左フランカー(FL)・7番 右フランカー(FL) … チーム1のタックルマン
- 8番 ナンバーエイト(No.8) … フォワードのリーダー的存在
- 9番 スクラムハーフ(SH) … 球さばきの名人
- 10番 スタンドオフ(SO) … チームの司令塔
- 11番 左ウィング(WTB)・14番 右ウィング(WTB) … チーム1のスピードスター
- 12番 左センター(CTB)・13番 右センター(CTB) … タックルとパスの達人
- 15番 フルバック(FB) … ディフェンス最後の砦

得点方法 得点は【5点】【3点】【2点】の3種類です。

- 【5点】トライ
攻撃側の選手が相手側のインゴール内の地面にボールをつける。
- 【3点】ペナルティゴール
ペナルティからゴールキックが成功することでペナルティゴールとなる。
- 【3点】ドロップゴール
プレーの最中にドロップキックからゴールする。
- 【2点】コンバージョンゴール(ゴールキック)
トライ後に、トライをした側がゴールキックによりゴールすることができる。

ラグビー用語 覚えるだけで観戦がさらに面白くなります。



タックル

ボールを持っている選手をつかんで倒すプレー



スクラム

フォワード8人ずつで組むセットプレー



ラインアウト

ボールがタッチラインから外側に出た場合の試合を再開する方法



ブレースキック

ボールを地面に置いた状態で蹴ること

ドロップキック

ボールを1度地面に落としてから蹴るキック

反則

- ノックオン…ボールを前に落としてしまうこと
- ノットロールアウェイ…タックルした選手またはタックルされた選手がボールから離れないこと
- スローフォワード…ボールを前にパスしてしまうこと
- ノットリリースザボール…タックルされた選手がボールを離さないこと
- オフサイド…プレーをしてはいけない場所からプレーに加わること



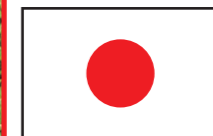
2019年9月20日(金)から11月2日(土)までの間、4年に1度行われる「ラグビーワールドカップ」が日本全国12会場で開催されます。ここ大分でも、プール戦3試合、準々決勝2試合の計5試合が行われます。
今回は、大分でのプール戦に出場する6つのチームの特徴とラグビーの基本ルールや用語を解説していき、よりラグビーワールドカップを楽しんでいただきたいと思います。

【試合日程】

- 試合No.20 2019年10月2日(水) 19時15分～
プールB ニュージーランド VS カナダ
- 試合No.24 2019年10月5日(土) 14時15分～
プールD オーストラリア VS ウルグアイ
- 試合No.32 2019年10月9日(水) 18時45分～
プールD ウェールズ VS フィジー
- 試合No.41 2019年10月19日(土) 16時15分～
準々決勝1 プールC 1位 VS プールD 2位
- 試合No.43 2019年10月20日(日) 16時15分～
準々決勝3 プールD 1位 VS プールC 2位

【試合会場】 大分スポーツ公園総合競技場

“日本”も応援しよう!



日本はプールAに入り、アイルランド、スコットランド、ロシア、サモアの4チームと対戦します。

がんばれ! 日本!

大分に来県するチームを紹介! <<各代表チームの特徴>>

ニュージーランド [世界ランク1位]

ラグビーワールドカップ2連覇中のニュージーランド代表は、「オールブラックス」の愛称で親しまれています。また、先住民マオリ族がかつて戦いの前に踊った「ハカ(ウォークライ)」は、ニュージーランド代表が、国際試合が始まる前に行うパフォーマンスとして世界中で知られています。

カナダ [世界ランク22位]

敗者復活予選で優勝して日本大会への出場を決めたカナダ代表は、北アメリカでは、唯一、ラグビーワールドカップの全大会に出場しています。また、1991年大会ではベスト8の成績を残しました。

オーストラリア [世界ランク6位]

ラグビーワールドカップで2回の優勝経験を持つ強豪国で、ニックネームは「ワラビーズ」です。過去8大会はすべて決勝トーナメントに進出しています。国内では13人制ラグビーリーグやオーストラリアンフットボールの人気も高く、ラグビーがとても盛んな国です。

ウルグアイ [世界ランク17位]

アメリカ地区予選でカナダ代表に32-31で勝利し、アメリカ地区第2代表として、2大会連続4度目の出場を決めました。スクラム、モールに強さがあるフォワードを中心に戦います。

ウェールズ [世界ランク4位]

ラグビーはウェールズの国技です。ラグビーがそこに暮らす人の生活に溶け込み、文化の一部となっています。ウェールズ代表は、真紅のジャージーから「レッドドラゴン」のニックネームで親しまれています。

フィジー [世界ランク12位]

リオデジャネイロオリンピックで初めてオリンピック競技に採用された7人制ラグビーで初代王者となりました。アクロバティックなパスや変幻自在なランニングでトライを量産するスタイルは「フィジアンマジック」と呼ばれています。

